

臨床研究「十二指腸閉鎖・狭窄症手術後の長期的な健康調査」について

筑波大学附属病院小児外科では、院内倫理審査委員会の承認を得て、標題の臨床研究を実施しております。本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

十二指腸閉鎖症・狭窄症の手術後、ほとんどの患者さんは健康な状態で経過するとされておりますが、成人期以降の健康状況や他の病気の発症リスクについてはわかっていないことも多いのが現状です。十二指腸閉鎖症・狭窄症手術後、長期的にみて、かかりやすい病気などがわかれば、今後注意すべき症状や積極的に受けた方がよい検査がわかり、早期発見・早期治療につながる事が予想されます。

新生児・乳児期に十二指腸閉鎖・狭窄症の手術を受けた患者さんの長期的な健康状態を把握することにより、成人期以降にリスクとなり得る疾患がないか検証します。

② 研究対象者

1984年01月01日から2013年12月31日までに当院で新生児・乳児期に十二指腸閉鎖症で手術を受けた患者さん

③ 研究期間：2021年2月1日～2025年3月31日まで

④ 研究の方法

過去の診療記録より出生状況、併存症、手術時期、術式、術中所見、術後経過等を調査します。対象となる患者さんに現在のアンケートを郵送し、現在の健康状態について質問を行い、回答を返信していただきます。集められた情報を過去の手術経過と照らし合わせ、その関連性を統計学的に検証します。

⑤ 試料・情報の項目（具体的に記載すること）

- 過去の診療記録：診断名、併存症、手術時期、術式、術中所見、術後経過、フォローアップ経過など
- アンケート項目：現在の年齢、身長、体重、職業、既往歴、通院歴、現在の健康状態（腹痛や下痢の有無など）

⑥ 試料・情報の第三者への提供について（該当する場合は記載）

本研究で利用する診療情報およびアンケート結果を第三者機関へ提供することはありません。

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院 小児外科 クリニカルフェロー 藤井俊輔
筑波大学 医学医療系 臨床医学域 小児外科 教授 増本幸二

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

アンケートご回答後に、患者さんやご家族が本研究への参加を希望されず、アンケート内容の撤

回などを希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学 医学医療系 小児外科：〒305-8575 茨城県つくば市天王台 1-1-1

所属・担当者名：小児外科 藤井俊輔

TEL：029-853-3094

FAX：029-853-3091

(対応可能時間：平日 9～17 時)